

しろやま



病院理念

城山病院は患者さまのために存在します

2023年10月号

医療法人春秋会 城山病院

大阪府羽曳野市はびきの2-8-1

TEL 072-958-1000

編集・発行 情報システム課

Vol. 76



SPECIAL

認知症看護認定看護師が活躍しています



認知症看護認定看護師

山崎 史子さん

認知症看護認定看護師は緩和ケアなど21分野に特定されている「認定看護師」の一つで、2006年に認定が開始されました。2021年12月現在、全国で2,014人が認定されていますが、まだまだ出会うことの少ない認知症看護のスペシャリストです。2年前にその資格を取得した山崎看護師に話を聞きました。

どんな活動をしていますか？

病气やケガ骨折などで入院されている認知症の患者様の声を拾い、安心して治療を受けて療養生活を送っていただき、ご自宅や地域の施設に帰っていただけるようお手伝いをしています。身体的苦痛を持った状態で、入院という急激な環境変化に適応しなければならない状況に置かれることで、認知症の患者様は混乱したり、ご自分の気持ちをうまく表現できなくなることがあります。落ち着かない気持ちの原因となる患者様の苦痛の要因を探って改善し、治療に専念していただくことが私の使命です。

例えば、ある患者様はいつも「おなかが空いた」と訴えられ落ち着かない様子でした。その方の代謝にあった食事を提供していますが、量を少し増やすことを提案します。また、夜に熟睡できず、機嫌が悪くなられる患者様は、痛みが原因で眠れないのではないかと考え、薬の量をコントロールすることを提案することで、落ち着いて治療を受けてくださるようになりました。少しのことですが、こういった気づきと改善は、医師や看護師、リハビリ、薬剤師、栄養士、ソーシャルワーカーなど多職種でのチーム治療を行っているからできることです。

認知症看護認定看護師の使命には現場スタッフへの指導もあり、チーム一丸となって円滑に治療ができる状態を構築すること、「こうすれば患者様が落ち着いて治療を受けてもらえた」という成功体験を増やすことが私の役目だと思っています。

資格を取得した動機は何ですか？

以前、私は認知症の患者様との関わり方に難しさを感じていました。自宅のある地域のオレンジカフェ(認知症の方やその家族が集まり、情報を共有する場)にボランティアで関わったり、自分なりに勉強していましたが、うまくいかず悶々する毎日でした。そんな時に上司に「正しい知識を学んで他のスタッフと情報を共有してみてもどうか」と認定看護師教育課程で学ぶ機会を与えてもらえました。ちょうどコロナ禍の最中で、山梨県の大学で約7か月間、缶詰め状態で学び、資格を取得しました。

地域のネットワーク作りも大切

認知症の患者様が退院後、住み慣れた地域で引き続き生活できることが大切です。私は現在、入院患者様だけに対応していますが、本来は発症から終末期までの高齢者の心身状態を総合的に把握し、その時に応じた情報提供やケアの提案も役割と考えています。そのためにこちらの地域のオレンジカフェなどに今後も参加し、地域の方との繋がりも大切にしたいと思っています。

また、この疾患を周囲にオープンにすることに抵抗を感じるご家庭も多いと感じます。本人と家族も地域と繋がりを持つことができるようなお手伝いも今後していきたいと思っています。

水頭症など早期の発見と治療で治る認知症もあります。ぜひ、気になる方は専門医を受診してください。

羽曳野市婦人会 出張講座を行いました

「もの忘れ、あきらめていませんか？」

ー認知症と正常圧水頭症ー

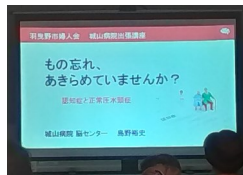
講師：脳・脊髄・神経センター センター長
島野裕史



羽曳野市にお住まいの方向けに出張講座を行いました。今回は島野医師より、認知症治療と予防・治せる認知症：正常圧水頭症についての講座になります。当日は約30名の方が来場され、認知症のテーマについて関心高く聞かれていたのがとても印象的でした。

出張講座の内容は、予防と治療についてのお話になります。認知症の予防は、60代からの生活の習慣が重要になり、高血圧や糖尿病等の生活習慣病を防いだり、難聴等聴覚障害があれば補聴器などで耳を聞き取りやすくする事や家族以外の人とのコミュニケーションをよくとる事が大切だと言われていました。

また、当院でも手術している「正常圧水頭症」についても詳しくお話をしました。最後に、アルツハイマー病の新薬についてお話を頂き、会を締めくくられました。



がんサロン「白鳥の会」開催しました



社会福祉士
岡崎 泰弘さん

2023年7月25日に、「がんと社会資源」というテーマで、がんサロンを開催しました。がん治療や病気療養をする上で、お金の問題は本人・家族にとって大切な問題となります。利用できるサービスや、介護保険のこと、入所する施設の違い、在宅ケアで使えるサービスについて、社会福祉士の岡崎さんに細かく丁寧に教えて頂きました。

限度額認定証を提示していても、外来での治療費に加え、薬局でも高額な支払いになる患者様もいらっしゃいます。病院か薬局で、限度額いっぱいまで支払った場合は、あとで高額療養費の手続きをすれば返ってくるなど、医療者でも知り得ない情報を教えて頂ける機会となりました。

治療をしながら働く患者さんにとって、働けなくなったときの不安は大きいと思います。また、働かないと治療ができないという方もいらっしゃいます。このように、就労と治療は切っても切り離せない関係です。城山病院では、がん患者様が安心して治療を受けられるように、がん相談支援センターとして、今後も他部門と連携を図っていききたいと思います。

城山病院 勉強会・健康講座 開催のお知らせ

医療従事者向け（他の医療機関の方もご参加頂けます）

リハビリテーション科主催公開研修
がん患者リハビリテーションの現状
～当院での取り組みについて～

日程：2023年10月6日（金）17:45～18:30

会場：ZOOM開催 参加無料

ミーティングID：889 5777 2269

パスコード：192406



認定看護師主催公開研修
リンパ浮腫について
～セルフマッサージをしてみよう～

日程：2023年10月18日（水）17:30～18:15

会場：ZOOM開催 参加無料

ミーティングID：848 3162 9486

パスコード：534413



市民の
皆様へ

第5回 知っておきたい！医療の最前線 城山病院公開講座

参加無料
駐車場無料

時間：10月28日（土）14:00～15:15（開場13:30）

場所：城山病院 1Fエントランスホール&ZOOM

スマホ・タブレットでQRコードを読み取りご覧ください。



講演1

みんなで知ろう！頭の治療

～身体への負担の少ないカテーテル治療について～

講師：脳・脊髄・神経センター 部長 米田 隆

講演2

認知症「予防と対策」

～大切なのは知る・備える・つながる～

講師：脳卒中リハビリテーション認定看護師 山崎 史子

認知症 予防脳トレ

人生100年時代

～いつまでも元気で過ごせるように～

講師：リハビリテーション科 言語聴覚士 後藤 敢

2022年度 病院指標を公開しました

この度、城山病院ホームページに「令和4年度 病院指標」を公開しました。病院指標の公開は、厚生労働省の通知により毎年10月1日に必ず公開するように義務付けられている制度になります。

また、公開内容はDPCと呼ばれるデータを用いた全国統一の定義と形式に基づいた指標を作成します。患者様が指標を見る事でも当院の特徴や急性期医療の現状を理解して頂くことを目的とされている制度になります。ご興味のある方は当院のホームページの「病院指標」をご覧ください。

城山病院 病院指標

